

平成28年12月 第366号
 大代地区コミュニティ推進協議会
 (広 報 部)
 事務局：大代地区公民館
 TEL 022-364-8442

ふれあい

掲 載 目 次

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| ●今年度の事業報告 1 | ●ふれあい川柳・俳句 3 |
| ●自分の町の安全を知る 2 | ●ペン習字・書道サークル会員募集 3 |
| ●各受章・表彰について 2 | ●新年を祝う会のお知らせ 4 |
| ●晴れの下、子供神輿思い出に 3 | ●大代地区公民館からお願いとお知らせ . 4 |

大代地区の世帯数(平成28年10月31日現在)：東区352、中区361、西区341、北区119、南区617、合計1,790

今年度の事業報告

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

日頃から、大代地区コミュニティ推進協議会の活動に多大なるご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年の9月でちょうど指定管理5年間の内、半分の2年6ヶ月が経過しました。3年目の折り返しも過ぎ、無事、事業が運営できていることについても改めて感謝申し上げます。

協議会自主事業も今年は残すところ学習活動部の「ボウリング大会」を残すのみで、「秋まつり」、「貞山運河周辺清掃」、バスを利用し、遠出をして行った、初開催の「パークゴルフ大会」なども実施しました。広報「ふれあい」も、皆様からの記事を頂戴して、毎月発行することができており、大代各区の全戸に届けることができています。

指定管理事業の一環である大代地区公民館社会教育事業についても、例年実施している「山茶花大学」、「集いの広場」のほか、今年度から、地区の集会場を借用した「貯筋運動教室出前講座」を初めて実施しました。また、大代地区公民館に1泊2日で実施した「防災キャンプ」など、協議会と公民館、地域団体・組織、学校などが協力して実施できたことは

大きな力となりました。

震災から5年目の年を迎え、貞山運河の護岸もほぼ完成し、きれいに整備された川沿いが大代地区公民館前にも広がっていて、工事が始まってからもあつという間に感じるとともに、指定管理事業も、もう半分が過ぎたのかと本当に早く感じます。

来年度の計画も考えていかなければならない時期になってきました。とはいえ、年明けには、地域づくり部の「新年を祝う会」から始まり、3月には、生活安全部の新入学児童を対象とした「交通安全教室」があり、こちらも万全を期して行ってまいります。事業につきましては、多くの方にご参加いただけるようにチラシや「ふれあい」でお知らせしてまいります。

指定管理事業は、大代地区公民館の貸館も行っていきます。体育室ではバレーボールやバスケットボール、バドミントンなどで利用でき、会議室や和室ではペン習字・はがき絵などの活動や、会議・打合せなどでも利用できます。体育室は、多くの利用を頂いています。夜間の会議室や和室に空きがあります。このような部屋も有効に活用していただきたいので、活動をご希望の方は、お気軽に大代地区公民館までお問い合わせください。

自分の町の安全を知る

大代東区 藤原 昭雄

6月10日に、自衛隊の多賀城駐屯地の施設見学会に参加してきました。

内容は、3・11の災害の際、多くの地元住民(1500人)の避難者を受け入れて頂いたことに感謝の気持ちを伝えることと、震災時の災害支援活動(14日間)記録と施設内の復旧内容、駐屯地講話等です。

朝10時から13時まで、途中昼食を取りながら見学、講話と貴重なお話を聞き、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

その話の中で、駐屯地は多賀城市の指定避難所ではない。しかし1500人もの避難者を受け入れ、しかも各地へ人命救助、災害復旧にと、大変ご苦労をされています、当然隊員の皆さんも被災されているわけです。

このように、今ある自分の回りで災害時どこに避難すべきか、そうした情報、知識を多く得る為に、防災、防犯、婦人防火クラブなど、各団体で、近隣の施設、工場などを見学したり、お話を聞いたりしましょう。いざと言うときに最短で避難できるところを多く知っておくために、町内会、各種団体の行事を最大限利用してください。

誰でも、災害時に家にいるとはかぎりませんから、移動中でも、今いる所からの一番近い避難所、避難可能な所を知っておいてください。その為に各団体の役員の方々が、企画実施しています。是非自分、家族、回りの方々の安全確保のために役立ててください。又地域の美化や子供達の通学路の除草等にも協力していただければありがたいです。

各受章・表彰について

秋の褒章受章のお知らせ

広報部

2016秋の褒章受章が発表され、大代地区から、県婦人防火クラブ連絡協議会長の後藤重子さんが藍綬褒章を受章されました。

後藤さんは、大代地区婦人防火クラブ会長として、地域での火災予防啓発に尽力され、この「ふれあい」にも、総会や講話などの案内、報告、家庭用の消火器、火災報知器の設置についての記事などを掲載していただきました。おめでとうございませう。



宮城県統計大会(大代関連)

○宮城県統計協会会長表彰

(統計調査員表彰)

鎌田 とき子さん
佐藤 捷逸さん
本郷 正樹さん

多賀城市市政功労者（大代関連）

○市政施行45周年市政功労者特別表彰

（産業経済特別功労）

本郷 敦子さん

（社会福祉特別功労）

橋本 浩さん

○市政功労者表彰

（地方自治功労）

白濱 宣子さん

（産業経済功労）

小野 栄昭さん

表彰された方、おめでとうございませす。

晴れの下、子供神輿思い出に

大代東区 佐藤 捷逸

秋晴れの十月二十三日、予定どおり子供神輿が行われました。前日の空模様から雨が心配されましたが、朝から快晴に恵まれ総代会一同大変安堵いたしました。前日二十三日には、例祭の神社のぼりが立てられ、神輿のお掃除も終わり、いつでも出発できる状況になっていましたので、子供たちの楽しみを達成させたい一念が実ったような気がいたしました。

私たちの年代の方々は、遊び用具もなければ思うように食事もとれないような敗

戦直後で、祭り行事は本当に子供の楽しみでした。十円玉一個の小遣いをもらい、新聞紙でこしらえた紙袋に、手作りの飴玉を購入して友達と分け合って食べた思い出がよみがえります。そんな、思い出を現代の祭りに重ね合わせようとしても無理な部分はありませんが、子供神輿を通じて、地域に残る伝統を伝えようとする子供たちの姿を想像するとき、多くの子供たちの参加を期待してしまいます。参加する子供たちが少なければ、太鼓や鐘の担ぎ手の交代要員もいなくなります。今秋季例祭には期待にこたえるかのように、5〜6年生から2年生ぐらいの子供さんたちまで多く参加してくださいました。

鐘も、太鼓も、そして統禦しゅうぎょする神輿も決して軽くはありません。途中投げ出したくなるような思いはあったと思いますがよく頑張りました。ご苦労様でした。

心理学者マズローによれば、要求により子供は成長するといわれます。自ら自然に夢をかなえたい、才能を發揮したいという気持ちがあるようです。体験し、夢を達成して、親、先生、友達に認めてもらい、体験を積んで自信をつけ成長するそうです。

社会的ルール、マナーなどは底なし沼と言われるような体験勉強だと思えますが、よく頑張りました。神輿渡御後にお団子食べたお子さんたちもいたようですが、きっと楽しい思い出になることと思います。私たちの成長は十円玉で買ってなめた手作り飴だったかもしれませんが、楽しかった思い出が残ります。小さい時から協働できる子供さんは、大人になっても協働できる、と何かの本に載っていましたが、いつまでも神社の森に、ドン、チン、わっしょいの、鳴り物太鼓、掛け声が響き渡りますように、そして健全な子供さんたちの成長をお祈りしたいと思います。



大代公民館ペン習字・

書道サークル会員募集

大代地区公民館の会議室で、毎月第2・第4水曜日の午前中に活動をしている大代地区公民館ペン習字・書道サークルです。今回は、会員募集のお知らせです。初心者の方大歓迎です。私たちと一緒に書道やペン習字の基礎や上達を目的に、楽しく学習しませんか。詳しくは左記のとおりです。

記

日時 毎月2回(第2・第4水曜日)

午前10時～12時

会場 大代地区公民館 会議室

費用 月2,500円

問合せ 小林



大代地区コミュニティ推進協議会

主催の「新年を祝う会」について

地域づくり部

日時 平成29年1月7日(土)

午前11時から午後1時まで

場所 小野屋ホテル

会費 3000円

参加申し込みは、新年を祝う会のご案内チラシに付いている申込用紙にご記入の上、会費を添えて12月20日(火)まで、お申し込みください。

申込は、各区の担当者又は大代地区公民館窓口までお願いします。

なお、各区の担当者は、次のとおりです。

大代東区

白浜 宣子
鈴木 祐子

大代中区

木村 好男
藤田 勝則

大代西区

齋藤 静子

大代北区

米澤 彰

大代南区

田村 昭男

ふれあい川柳・俳句

大代西区 藤田 遊子

○川柳

歌よりも 衣裳で優勝 歌合戦

○俳句

完工の 茶の間に届く 除夜の鐘

大代地区公民館からの

お願いとお知らせ

○最近、公民館を利用される方の忘れ物が多くなっています。ご利用後は、お持ちいただいたものなどをもう一度確認の上、お帰り下さい。

○体育室の男女更衣室に洗面化粧台を設置しました。利用時の洗面等にご利用ください。



※今月の貞山運河工事報告はお休みします。